

〔支 援 額〕 1 契約につき700円／月

(3) 県負担・補助率の考え方

県内のL Pガス一般消費者等に対する料金支援であるため、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
交付金	1,212,900	L Pガス販売事業者の値引き原資：1,155,000千円 L Pガス販売事業者の事務負担費：57,900千円
委託料	72,500	審査等委託費用
合計	1,285,400	

決定額の考え方

財源については、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を充当します。

4 参 考 事 項

(1) 国・他県の状況

国：電力・ガス価格激変緩和対策事業（令和5年1月～令和6年5月）
酷暑乗り切り緊急支援事業（令和6年8月～10月）
電気・ガス料金負担軽減支援事業（令和7年1月～3月、7～9月）
他県：各県においてL Pガス支援を含むエネルギー対策を実施

事業評価調書（県単独補助金除く）

☐ 新規要求事業

☒ 継続要求事業

令和7年度12月補正予算

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
LPガス一般消費者等の料金の負担軽減

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

緊急的に行う支援であり、指標設定等は困難。

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	
令和5年度	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和6年度	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方角性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

国のエネルギー価格高騰に対する政策を注視し、必要に応じて対策を検討する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課
組み合わせる理由
や期待する効果 など